

# 竹田の子守唄

日本民謡



もりもいやがる  
ぼんから先にや  
雪もちらつくし  
子もなくし

この子よう泣く  
守をばいじる  
守も一日  
やせるやら

はよも行きたや  
この在所(さと)こえて  
むこうに見えるは  
親のうち